

2020年度JKA補助事業
「グループホーム支援センターけやき」送迎車両配備事業評価会
自己評価報告書

開催日：令和2年10月27日（火）

参加者：丸井可奈子（GH管理者）、蛭名奈穂美（GHサビ管）、竹内大輔（申請係）

標記の補助事業について、評価会を開催しましたので以下のとおり報告いたします。

1、車両配備までの過程について

補助金の交付決定から申請、入札と順調に進み、納車については予定より早かったため、利用者の送迎を想定した運転練習も十分にすることができた。また、積雪を考慮し新たにカーポートも設置し、安全に運航できる体制を整えることができた。

2、運行件数

運行月	運行日数	延べ利用者数	運行距離
9月	7日	5人	68km
10月	7日	16人	268km

3、広報活動

ホームページに「2020年度競輪補助事業について」のページ(<http://keitokukai-1992.com/>)を設け、広く周知を図る。

4、利用者の評価

①口頭による評価

・「はじめて新しい車に乗った、うれしい」「折りたたみのテーブルが便利だ」等のコメントをいただく。

②アンケートによる評価

- ・14名中10名から「満足である」との回答をいただく。
- ・乗った感想としては、「カッコいい」「キレイな車でうれしい」「新しい車でよかった」等にコメントをいただく。
- ・送迎車納車以前との比較については、「すぐに使える」「床屋に行ける」とのコメントをいただく。

5、職員の評価

(問) 満足度について

(答) 100%の職員が満足との回答

(問) 社会的課題の改善、解決、解消について

(答) 75%の職員が「改善に向けて前進した」との回答

(問) 目指す姿について

(答) 50%の職員が「近づけた」と回答

(問) 受益者のニーズについて

(答) 100%の職員が「利用者のニーズに沿った環境が実現した」との回答

(問) 目標達成の見通しについて

(答) 100%の職員が「利用者個々の目標意識は高まると思う」との回答

以上